

## 株 主 メ モ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで  
期末配当金受領株主確定日 毎年9月30日  
定時株主総会 毎年12月  
単元株式数 100株  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
電話0120-232-711 (通話料無料)  
三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 (下記ご注意ご参照)

### 【株式に関するお手続き用紙のご請求について】

株式に関するお手続き用紙 (届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等)のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

電話番号 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場取引所 JASDAQ市場 (証券コード:7643)

公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL <http://www.daiichi-d.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

### (ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなるため、株主名簿管理人の「取次所」は、株券電子化の実施時をもって廃止いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。



TEL 0155-38-3456 (代表)

FAX 0155-38-3434

<http://www.daiichi-d.co.jp/>

本誌に関するお問い合わせは、企画IR部までお願いいたします。



古紙・再生紙配合率100%再生紙を使用しています



# 年次報告書

第54期 (平成19年10月1日から平成20年9月30日まで)

## おかげさまで50周年を迎えました



株式会社

ダイイチ

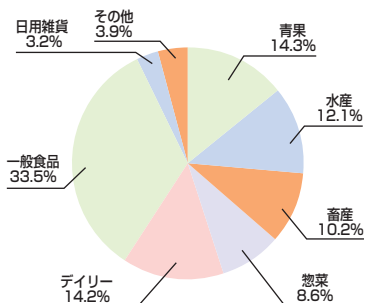


証券コード 7643

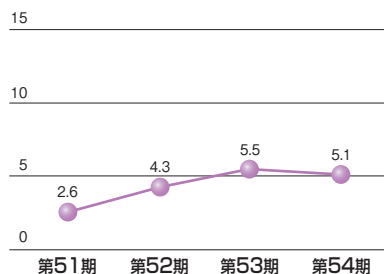
# 財務ハイライト

	第51期	第52期	第53期	第54期 (当期)
売上高(百万円)	24,514	24,971	25,461	26,024
営業利益(百万円)	357	440	458	471
経常利益(百万円)	322	414	441	443
当期純利益(百万円)	99	172	225	217
1株当たり当期純利益(円)	22.75	43.04	56.48	54.44
総資産(百万円)	9,871	9,767	10,113	10,444
純資産(百万円)	3,934	4,040	4,191	4,335
自己資本比率(%)	39.9	41.4	41.4	41.5

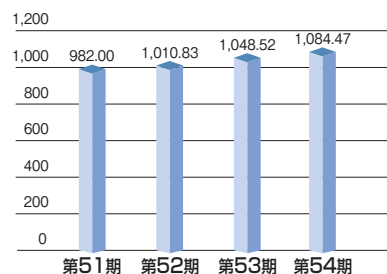
部門別売上高



自己資本利益率(ROE) (単位: %)



1株当たり純資産額 (単位: 円)



# ご挨拶

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、常日頃より当社に対し、格別のご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。ここに当社第54期事業年度の年次報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社を取り巻くスーパーマーケット業界は、原材料価格の高騰による食料品等の調達コストの上昇に加え、同業他社との店頭における価格競争が激しさを増す中で、消費者は欲しい物だけ買う選別消費と支出額そのものを抑える生活防衛色が高まり、依然として厳しい経営環境にありました。

このような状況のもと、当社は、「消費者の毎日の食生活を豊かにするためのお手伝いをする」という、スーパーマーケットの社会的役割を果たす努力を続けてまいりました。特に、中国製冷凍ギョーザ事件やさまざまな偽装問題など、食品の安全性が脅かされる中で、当社としては、高品質・高鮮度の商品を提供することはもとより、産地表示や添加物表示・日付表示等を含めた商品に関する正確な情報を提供し、消費者に安心して毎日の食生活を送っていただけるよう、これまで以上に努力を重ねてまいりました。また、お客様の所得水準、家族構成などに合わせた、価格、量目の商品を提供するとともに、地域の実情にあった品揃え、サービスの提供に努めてまいりました。

当社では、平成20年7月11日に創立50周年を迎え、お客様の食生活を豊かにするという創立の精神に立ち返り、更なる業容の拡大に向けて再スタートいたしました。

店舗につきましては、平成20年7月5日に売場面積約640坪の当社最大規模となる「白石神社前店」を新規出店し、札幌圏への進出を着実に進めてまいりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は前期比2.2%増の260億2千4百万円、営業利益は前期比2.7%増の4億7千1百万円、経常利益は前期比0.5%増の4億4千3百万円、当期純利益は減損損失の計上により前期比3.6%減の2億1千7百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも力強いご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 小西 保男

平成20年12月

# ダイイチの50年を振り返る

ダイイチは、1958年（昭和33年）北海道で初めてのセルフ式スーパーマーケットとして設立され、「お客様の食生活を豊かにする」努力を続けてまいりました。半世紀の軌跡を迎えるとき、堅実でありながら積極的な店舗展開により改めて株主、仕入先そしてお客様あつてのダイイチと振り返ることができます。

## ●1958年（昭和33年）7月

生鮮食料品の小売業を目的として、北海道帯広市西1条南10丁目14番地に『株式会社帯広フードセンター』を設立（資本金10百万円）。若園社長就任。



## ●1958年（昭和33年）9月

帯広市に第1号店の「本店」（現、壱号店）を出店。

## ●1960年（昭和35年）6月

若園社長急死により、寺西鋺一社長就任。



## ●1963年（昭和38年）11月

旭川市に出店のため、商号を『株式会社第一スーパー』に変更。

## ●1966年（昭和41年）12月

北海道帯広市西5条南19丁目7番地に本社を移転。

## ●1970年（昭和45年）10月

帯広市に「東店」を出店。

## ●1972年（昭和47年）11月

川上直平社長（現会長）就任。



## ●1963年（昭和38年）11月～1974年（昭和49年）2月

この間、増資を重ね資本金55百万円に。

## ●1977年（昭和52年）5月

旭川市に「末広店」を出店。

## ●1978年（昭和53年）9月

売上高50億円を突破。

## ●1984年（昭和59年）9月

売上高100億円の大台に。

## ●1984年（昭和59年）12月

北海道帯広市東5条南11丁目6番地に本社を移転。

## ●1986年（昭和61年）4月

帯広市に「惣菜センター」を開設。

## ●1987年（昭和62年）9月

受発注業務合理化のため補充発注システム（EOS）の稼働を開始。

## ●1991年（平成3年）11月

CIを導入し、商号を『株式会社ダイイチ』に変更。  
ロゴマーク採用。



## ●1992年（平成4年）9月

売上高150億円を超える。

## ●1994年（平成6年）2月

旭川市に物流拠点として「旭川配送センター」を開設。

## ●1978年（昭和53年）12月～1994年（平成6年）5月

この間、増資を重ね資本金1億47百万円に。

## ●1994年（平成6年）10月

AJS（オール日本スーパーマーケット協会）に加盟。

## ●1995年（平成7年）1月

株式分割により発行済株式総数1,470,000株。

## ●1995年（平成7年）9月

資本金3億40百万円に増資。

## ●1996年（平成8年）4月

空知郡上富良野町に「上富良野店」を出店。500坪型店舗1号。

## ●1996年（平成8年）8月

河西郡芽室町に「めむろ店」を出店。500坪型店舗2号。

## ●1996年（平成8年）9月

資本金5億74百万円に増資。

## ●1996年（平成8年）11月

全店舗に販売時点管理システム（POSシステム）を導入完了。

## ●1998年（平成10年）4月

帯広市に「白樺店」を出店。500坪型店舗3号。

## ●1998年（平成10年）12月

小西保男社長就任。



## ●1999年（平成11年）3月

資本金6億42百万円に増資。

## ●1999年（平成11年）4月

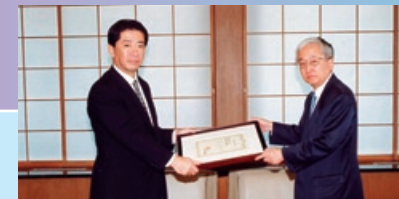
帯広市に「みなみ野店」を出店。500坪型店舗4号。

## ●1999年（平成11年）9月

売上高200億円企業となる。

## ●2000年（平成12年）4月

日本証券業協会に店頭登録。資本金8億40百万円。（証券コード：7643）



## ●2000年（平成12年）7月

旭川市に「東旭川店」を出店。500坪型店舗5号。

## ●2000年（平成12年）10月

帯広市の「東店」を移転新築。500坪型店舗6号。

## ●2002年（平成14年）3月

中川郡幕別町に「札内店」を出店。500坪型店舗7号。

## ●2003年（平成15年）7月

旭川市に「旭町店」を出店。500坪型店舗8号。

## ●2004年（平成16年）1月

販売分析システムの稼働を開始。

## ●2004年（平成16年）7月

札幌市に進出。「八軒店」を出店。500坪型店舗9号。



## ●2004年（平成16年）12月

日本証券業協会への店頭登録を取消、ジャスダック証券取引所に株式を上場。

## ●2005年（平成17年）3月

旭川市に「二条通店」を出店。500坪型店舗10号。



## ●2007年（平成19年）9月

売上高250億円に到達。

## ●2008年（平成20年）7月

札幌市に「白石神社前店」を出店。500坪型店舗11号。



## ●2008年（平成20年）7月

創立50周年を迎える。

## ●2008年（平成20年）9月

北海道帯広市西20条南1丁目14番地47（現在地）に本社および営業本部を移転。



# 貸借対照表（要約）

（単位：千円）

科 目	前 期 (平成19年9月30日現在)	当 期 (平成20年9月30日現在)	科 目	前 期 (平成19年9月30日現在)	当 期 (平成20年9月30日現在)
<b>資 産 の 部</b>			<b>負 債 の 部</b>		
流 動 資 産	1,654,966	1,517,934	流 動 負 債	2,892,905	2,948,061
現金及び預金	713,647	439,841	買掛金	1,448,952	1,506,542
売掛金	76,136	90,639	③ 1年以内に返済予定の長期借入金	546,220	574,896
たな卸資産	593,055	697,266	未払金	236,468	236,389
繰延税金資産	98,094	88,340	未払費用	225,689	254,902
その他	174,382	202,196	未払法人税等	93,334	101,440
貸倒引当金	△ 350	△ 350	賞与引当金	179,813	146,370
固 定 資 産	8,458,497	8,926,862	そ の 他	162,427	127,520
① 有形固定資産	6,951,140	7,491,368	固 定 負 債	3,028,900	3,161,408
② 建物・構築物	3,145,486	3,638,017	③ 長期借入金	2,289,014	2,390,659
土地	3,758,162	3,808,504	退職給付引当金	393,153	403,247
その他	47,491	44,846	役員退職慰労引当金	107,290	125,935
無形固定資産	30,936	25,839	そ の 他	239,443	241,567
投資その他の資産	1,476,420	1,409,654	負 債 合 計	5,921,806	6,109,469
投資有価証券	85,558	63,323	純 資 産 の 部		
関係会社株式	3,000	3,000	株 主 資 本	4,168,640	4,326,281
繰延税金資産	224,157	250,540	資 本 金	840,455	840,455
差入敷金・保証金	721,041	680,345	資 本 剰 余 金	767,302	767,302
その他	442,663	412,445	利 益 剰 余 金	2,563,502	2,721,172
資 産 合 計	10,113,464	10,444,796	自 己 株 式	△ 2,618	△ 2,648
			評 価 ・ 換 算 差 額 等	23,018	9,045
			純 資 産 合 計	4,191,658	4,335,327
			負 債 純 資 産 合 計	10,113,464	10,444,796

記載金額は貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書すべて、表示単位未満の端数を切捨てて表示しております。

## POINT①

有形固定資産の減価償却累計額  
3,605,326千円

## POINT②

当期の設備投資額の総額  
786,387千円  
主な内訳 白石神社前店出店

## POINT③

当期の有利子負債は2,965,555千  
円で、前期と比べ130,321千円増  
加いたしました。

# 損益計算書（要約）

（単位：千円）

科 目	前 期 (平成18年10月1日から 平成19年9月30日まで)	当 期 (平成19年10月1日から 平成20年9月30日まで)
① 売 上 高	25,461,914	26,024,242
売上原価	19,382,431	19,829,742
売 上 総 利 益	6,079,483	6,194,499
営業収入	264,272	263,893
営 業 総 利 益	6,343,755	6,458,393
販売費及び一般管理費	5,884,862	5,987,053
営 業 利 益	458,893	471,339
営業外収益	26,295	24,692
営業外費用	43,608	52,449
経 常 利 益	441,580	443,582
特 別 利 益	6,108	-
②③ 特 別 損 失	35,622	47,643
税引前当期純利益	412,066	395,938
法人税、住民税及び事業税	189,528	185,468
法人税等調整額	△ 3,261	△ 7,166
当 期 純 利 益	225,799	217,636

## POINT①

前期比売上高 102.2%  
前期比客数 101.7%  
前期比客単価 100.5%

## POINT②

特別損失の主な内訳  
固定資産除却損 4,979千円  
減損損失 42,664千円

## POINT③

減損損失の内訳  
旭川地区 42,664千円

# キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：千円）

科 目	前 期 (平成18年10月1日から 平成19年9月30日まで)	当 期 (平成19年10月1日から 平成20年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	439,769	393,362
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 748,939	△ 608,298
財務活動によるキャッシュ・フロー	253,378	70,881
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の減少額	△ 55,791	△ 144,053
現金及び現金同等物の期首残高	574,225	518,433
現金及び現金同等物の期末残高	518,433	374,380

■営業活動によるキャッシュ・フロー  
税引前当期純利益3億95百万円、減価償却費2億36百万円および仕入債務の増加額57百万円等に対し、たな卸資産の増加額1億4百万円および法人税等の支払額1億77百万円があったことなどによるものであります。

■投資活動によるキャッシュ・フロー  
有形固定資産の取得による支出が7億86百万円に対し、定期預金の払戻による収入1億50百万円があったことなどによるものであります。

■財務活動によるキャッシュ・フロー  
長期借入金による収入6億90百万円に対し、長期借入金5億59百万円の返済および配当金の支払額59百万円があったことなどによるものであります。

# 株主資本等変動計算書（要約）

（平成19年10月1日から平成20年9月30日まで）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年9月30日残高	840,455	767,302	2,563,502	△ 2,618	4,168,640
事業年度中の変動額					
別途積立金の積立て			-		-
剰余金の配当			△ 59,965		△ 59,965
当期純利益			217,636		217,636
自己株式の取得				△ 29	△ 29
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）					
事業年度中の変動額合計	-	-	157,670	△ 29	157,641
平成20年9月30日残高	840,455	767,302	2,721,172	△ 2,648	4,326,281

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	
平成19年9月30日残高	23,018	4,191,658
事業年度中の変動額		
別途積立金の積立て		-
剰余金の配当		△ 59,965
当期純利益		217,636
自己株式の取得		△ 29
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）	△ 13,972	△ 13,972
事業年度中の変動額合計	△ 13,972	143,669
平成20年9月30日残高	9,045	4,335,327

記載金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示しております。

# Corporate Data

会社データ（平成20年9月30日現在）

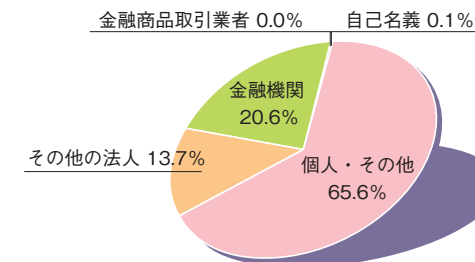
## 会社概要

商号 株式会社ダイイチ  
 本社所在地 北海道帯広市西20条南1丁目14番地47  
 会社設立 昭和33年7月11日  
 資本金 840,455千円  
 従業員数 254名（正社員数）  
 主要な事業内容 当社は、食料品主体のスーパーマーケットを展開しており、これに附随する業務として不動産賃貸業務等を行っております。

## 役員（平成20年12月24日現在）

取締役会長（非常勤） 川上直平  
 代表取締役社長 小西保男  
 取締役副社長 鈴木達雄  
 専務取締役 若園清孝  
 常務取締役 赤堀孝充  
 取締役 渡部朋豊  
 取締役 川瀬秋広  
 取締役（非常勤） 中本俊治  
 取締役（非常勤） 内藤龍信  
 常勤監査役 堀内健三  
 監査役 佐藤裕三  
 監査役 笹井祐三

## 所有者別株式分布状況



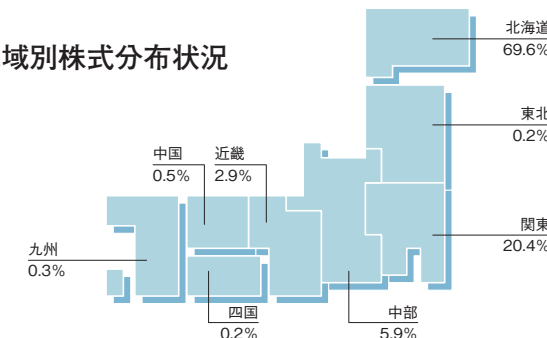
## 株式の状況

①発行可能株式総数 12,000,000株  
 ②発行済株式の総数 4,003,320株  
 ③株主数 1,726名  
 ④大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
川上直平	401,410株	10.04%
ダイイチ取引先持株会	196,200	4.90
株式会社北陸銀行	146,520	3.66
株式会社北洋銀行	120,000	3.00
商工組合中央金庫	115,200	2.88
若園清	112,300	2.80
株式会社みずほ銀行	100,800	2.52
内藤龍信	100,538	2.51
寺西鋳一	90,336	2.25
第一生命保険相互会社	86,400	2.16

（注）出資比率は自己株式（5,677株）を控除して計算しております。

## 地域別株式分布状況



# 事業所一覧 (平成20年9月30日現在)



- 本 社 北海道帯広市西20条南1丁目14番地47  
(営業本部・管理本部)
- 旭 川 本 部 北海道旭川市末広1条7丁目265番地  
帯広ブロック
- 北海道帯広市 番号店 東 店 啓北店  
ハーモニー店 白樺店 みなみ野店  
帯広びっくり市 西帯びっくり市
- 北海道河西郡芽室町 めむろ店 ブックセンター
- 北海道中川郡幕別町 札内店
- 札幌ブロック (帯広ブロック管轄)
- 北海道札幌市 八軒店 白石神社前店
- 旭川ブロック
- 北海道旭川市 西 店 神居店 北斗店  
東光店 末広店 東旭川店  
旭町店 二条通店
- 北海道空知郡上富良野町 上富良野店
- セ ン タ ー
- 帯 広 市 惣菜センター 帯広配送センター
- 旭 川 市 旭川配送センター

(注) 1.平成20年3月31日に西8条店を閉店し、同年7月5日に白石神社前店を出店いたしました。  
2.平成20年9月28日付で、本店所在地を変更いたしました。

# TOPICS

## 白石神社前店がオープン

平成20年7月5日朝9時、札幌ブロックの2号店にあたる「白石神社前店」がオープンしました。場所は名のごとく白石区の白石神社の目の前にあります。売場面積は約640坪と当社最大規模で、当日は朝早くから行列が出来、午前中は入場制限になるほどの賑わいでした。駐車台数は店舗2階を含め190台を確保しております。

テナントにはお菓子のMrs.NewYork、和菓子の七福、クリーニングのエンパイアー、ベーカリーのレフボンが入店しております。

また、アルカリイオン水機を設置し、ボトルを買うだけで自由に飲むことができます。

新年度の10月1日より営業時間を12時まで延長しました。ますます便利になり皆様のお役に立つダイイチでありたいと思います。



## 5A Day 食育体験ツアー開催

「一日、5皿以上の野菜と、200グラム以上の果物を食べよう」をスローガンに当社が加盟しているファイブ・ア・デイ協会が、2月25日、白樺店で食育体験ツアーを行いました。

食育体験ツアーには、地元帯広の小学校の児童3、4年生の170人が参加しました。児童たちは5、6人ずつのグループに分かれ、「赤い色の野菜と果物」「地元の野菜」などの指示に従って1,000円以内で買えるゲームに挑戦しました。26、27日は野菜に含まれる栄養などを学んでサラダ作りに挑戦、普通の勉強とは違う学習に真剣なまなざしでした。





# 2009年IR・株式カレンダー

10月	月次報告開示
11月	月次報告開示・決算短信開示
12月	月次報告開示
12月24日	定時株主総会開催・年次報告書送付
12月24日	100株以上1,000株未満所有株主様へギフト券発送
12月25日	配当金支払開始 有価証券報告書(EDINET)提出

## これからの予定

1月5日	株券等の電子化施行日
1月	月次報告開示
1月末日	株主優待希望申込締切
2月	月次報告開示・第1四半期決算短信開示・第1四半期報告書提出(EDINET)
2月下旬	株主優待商品券・ギフト券発送予定
3月	月次報告開示
3月31日	第2四半期決算日
4月	月次報告開示
5月	月次報告開示
5月中旬	第2四半期決算短信開示・第2四半期報告書提出(EDINET)
6月	月次報告開示
6月	株主優待グリーンアスパラ発送予定
7月	月次報告開示
7月上旬	株主優待長いも発送予定
7月中旬	株主優待メロン発送予定・第3四半期決算短信開示・第3四半期報告書提出(EDINET)
8月	月次報告開示
9月	月次報告開示・30日：決算日

## 見通しに関する注意事項

この年次報告書に記載されている計画、戦略および業績見通しなどは、将来の予測であって、リスクや不特定要素を含んでおります。従って実際の業績は、さまざまな要因により、これらと異なる場合があります。

株主様向けアンケート

# 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、  
アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 7643

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjw.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から  
抽選で薄謝(図書カード500円)  
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900(平日 10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com

# e-株主リサーチアンケート結果

インターネットによるアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。

今年も引き続き、オンラインによる株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」を実施させていただきました。前ページをご参照のうえご協力いただきたくお願い申し上げます。

## ○アンケートのご回答をいただいた株主の皆様(男性90% 女性10%)

(投資経験)

1位 10年以上の株主 51.5%

半数の方が10年以上投資経験がありました。昨年の38%から大きく伸びました。当社が上場して8年、インターネットのアンケートから考えると、若い方の投資が増えているようです。以下、2位が2年~5年の方で24.2%、3位が5~10年の方で15.2%、4位が1年~2年の方で9.1%となっています。

(当社の株式を購入された理由)(いくつでも)

1位 株主優待 93.9%

株主優待を楽しみにしている方の多いことを大変嬉しく思います。単元株を100株にしてから、ギフト券を導入しましたが、利便性も相まって大変ご好評をいただいております。魚介類の生鮮を、とのご要望をいただきますが、店舗のある十勝や上川地方の農産物にこだわってアスパラ・長いも・メロンを選んでいきます。

(当社に希望するIR活動)(いくつでも)

1位 株主向け情報誌 51.5%

昨年は31.3%と2位でしたが、今年は半数の方が望んで1位となりました。昨年1位だったホームページでの情報提供は3位となり、インターネットの情報提供もさることながら、紙媒体の情報充実を図ることが重要だと思えます。

(「年次報告書」で興味をひいた項目)(いくつでも)

1位 株主優待のお知らせ 51.5%

昨年も「株主優待のお知らせ」が1位で、関心の高さが窺えます。2位は「株主リサーチアンケート結果」の39.4%で、フィードバックをする大切さを株主の皆様に教えていただきました。以下、3位「事業の概況」と「耳よりな話」でともに33.3%、5位が「基本方針」と「マークの由来」30.3%、6位「貸借対照表と損益計算書、キャッシュフロー計算書」の27.3%となります。

今後もわかりやすい、読みやすい年次報告書を目指します。

# 株主優待のお知らせ

平成20年9月期の株主優待は下記のとおりとなりました。  
1,000株以上を保有の株主の皆様は特にご覧ください。

## 優待内容と申込方法について

- 100株以上** VISAギフト券1,000円分  
**500株未満** VISAギフト券を株主総会終了後、速やかに発送いたします。
- 500株以上** VISAギフト券2,000円分  
**1,000株未満** VISAギフト券を株主総会終了後、速やかに発送いたします。
- 1,000株以上** 下記の中から1点をお選びください。  
A 当社商品券3,500円分  
B VISAギフト券3,500円分  
C 北海道特産品 グリーンアスパラ1.2kg (3,500円相当)  
D 北海道特産品 長いも5kg (3,500円相当)  
E 北海道特産品 メロン2玉 (3,500円相当)  
ご希望の商品(A~E)を1品お選びいただき、添付のはがきにご記入のうえ、切手を貼らずにポストにご投函ください。

希望申込受付期間  
お申込がない場合 ① 店舗のある地域(十勝支庁管内、上川支庁管内、石狩支庁管内)の株主様に対し、当社商品券を贈呈します。  
② 店舗のない地域の株主様に対し、北海道特産品メロン2玉を贈呈します。

- 商品の発送 A 当社商品券は2月下旬  
B VISAギフト券は2月下旬  
C グリーンアスパラは収穫時季の6月を予定  
D 長いもは春収穫分を7月上旬に予定  
E メロンは収穫時季の7月中旬を予定

個人情報について いただいた個人情報は、この優待商品のお届けのみにご利用させていただきます。

- 注意事項 ・株主名が法人の場合、会社名をお書きください。(社長様名だけではわかりかねます)  
・昨年、無記入のまま投函された方がいらっしゃいました。保護シールを貼る前にもう一度ご確認ください。シールは何度でも使えます。  
・ご希望の時間にはお届け出来ない場合がありますので、ご了承ください。  
・はがきが締切を過ぎて到着した場合、ご希望商品とは異なる商品が届く場合がありますので、早目のご投函にご協力ください。



# 平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ

## 1. 特別口座について

- 特別口座への口座残高の記帳**  
株券保管振替制度をご利用でない株主様につきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます(平成21年1月26日に記録される予定です)。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。
- 特別口座に記録された株式に関する手続き**  
特別口座に記録された株式に関する手続き(株主様の口座への振替請求・単元未満株式買取請求・お届出住所の変更・配当金の振込指定等)につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)の連絡先にお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株主様のお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎいたします。
- 特別口座の口座管理機関および連絡先**  
特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

- 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期**  
特別口座に記録された株式についての、株主の口座への振替請求、単元未満株式買取請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日(月)以降にお手続きが可能となりますので、ご留意ください。

## 2. 株券電子化前後における単元未満株式買取請求について

- 株券電子化の前後においては、単元未満株式買取請求につきましては、以下のとおりとなりますので、ご留意ください。
- 保管振替制度をご利用でない単元未満株式**  
平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。  
また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日(金)とさせていただきます。
  - 保管振替制度をご利用の単元未満株式**  
株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社で取次ぎを行わないと承っております。具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。

## 3. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、振替機関(証券保管振替機構)で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えるのうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

### <ご参考>

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページに掲載されたQ&A(<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>)等をご参照ください。  
また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、「株券電子化」なんでも相談窓口(「株券電子化コールセンター」)  
TEL 0120-77-0915 (通話料無料。平日・土曜/9:00~17:00)までお問い合わせください。